

平成18年度 地域学部の活動内容について

地域学部の学内事業関係

[1] 平成18年度「特色ある大学教育支援プログラム」(文部科学省)に主として大学と地域・社会との連携の工夫改善に関するテーマの分野で、『地域との相互連携で教育・地域の活性化 地域が求める実践的人材育成と地域活性化を目指してー』で申請したが、採択されなかった。

[2] 「上級情報処理実務士」、「上級ビジネス実務士」、「社会調査実務士」、「国際ボランティア実務士」、「ウェブデザイン実務士」に加えて、平成17年度から「NPO実務士」の資格認定課程を設置した。日本の大学で体系的なカリキュラムを持っているのは本学部のみ。(全国大学実務教育協会)平成19年度から「観光ビジネス実務士」の資格の課程設置予定。

[3] 企業などの提供講座で一般社会に公開する授業科目

国際協力論 (JICA 提供) NPO・NGO 論 (担当: コーディネーター谷口 新一 兼任講師: NGO・NPO ネットワーク富山の協力で実施) 自治体学概論 県内市町村長が語る地域づくりビジョン

経営特別講義 (野村證券提供) 地域学特別講義 地域活性化論 (日本政策投資銀行提供)

環境特別講義 (北陸電力、日本海ガスなど提供) 平成16年度より新たに 観光政策論 (富山県提供) を開設し、継続中。

[4] 後期に実施した観光政策論 (富山県提供講座)

地域学部では、平成16年度後期から下記のような科目を新設し、観光ビジネス、地域の活性化などに対するカリキュラムを強化し地域学部の理念・目標達成に資することとした。

観光政策論 (富山県提供講座) 平成18年度は全国区の著名人を講師に依頼した。

講師名と講義テーマ

- 10月23日 元長野県白馬村長 福島信行氏 (観光カリスマ)
「通年型・滞在型観光地としての白馬村」
- 10月30日 デザイン総研広島 山田晃三氏 「路面電車から観光を考える」
- 11月6日 札幌国際大学観光学部教授 成澤好親氏
「オーストラリアからの来訪客受け入れの現状と課題」
- 11月13日 観光カリスマ 山田桂一郎氏
「観光先進地に見る『お客様に選ばれる理由』とは？」
- 11月20日 総務省地域再生マネージャー まちづくり観光観光研究所主任研究員
中奥良則氏 「まちづくりと観光」
- 11月27日 観光カリスマ工藤事務所 工藤順一氏 (観光カリスマ)
「農林水産資源等を活かした地域の売り方」
- 12月4日 大阪観光大学観光学部教授 鈴木勝氏
「訪日外国観光客の受け入れをどう考えるかー海外の観光立国から学」

12月6日 「地域づくりと地域の未来づくり」(III) 第3回とやま産業観光フォーラム

共同主催：富山国際大学地域学部、富山商工会議所・とやま産業観光推進協議会

講演 「うん平の『それゆけ!アグリ』」 落語家 林家 うん平氏

産業観光先進事例紹介「産業観光のビジネス化を目指して」(株)エイ・ワークス

代表取締役 赤崎まき子氏

パネルディスカッション 「富山の企業は産業観光をどう活かせるか」

パネリスト：(株)エイ・ワークス代表取締役 赤崎まき子氏、日の出屋製菓産業(株)

代表取締役社長 川合声一氏、(株)広貫堂代表取締役社長 塩井保彦氏

コーディネーター：富山国際大学地域学部教授 長尾治明氏

12月11日 ゆとり研究所所長 野口智子氏「スローライフ時代のまちなか観光」

12月18日 淑徳大学国際コミュニケーション学部教授

「観光カリスマ百選」選定委員会委員 廻洋子氏「日本におけるリゾートの現状と課題」

平成19年1月15日 東京国際空港ターミナル(株)取締役財務部長 佐々木一成氏

「魅力ある観光立国をめざしてー日本の観光振興を考えるー」

[5] 合同教養演習として前・後期それぞれ3件実施した。

5月31日(水) 「北陸財務局の業務全般と財政について」

財務省北陸財務局 局長 上村和美氏

6月6日(火) 「元気とやまの創造をめざして」富山県知事 石井隆一氏

6月28日(水) 「海からの警告 - 循環型の漁業経営を目指して」

新湊漁業協同組合長 矢野恒信氏

10月4日(水) 「循環型社会形成を目指して - いま、市民に求められるもの - 」

(地域づくり、地域の未来づくりフォーラム : 富山県民会館304号特別会議室)

11月1日(水) 「2010年代の情報通信」 総務省大臣官房企画課長 吉崎正弘氏

(富山県出身)主催 情報処理学会北陸支部

11月29日(水) 「地域風土や環境を考えた家づくり」(株)スギモリ社長 杉森鉄之助氏

[6] 高校出講プログラム

平成18年度は、県内の高校からの依頼により本学部教員が26件の講義などを実施した。

地域学部の対外事業関係

[1] シンポジウム・フォーラム開催(本学主催)

「地域づくりと地域の未来づくり」(I)

「循環型社会形成を目指して 今、市民に求められるものー」

日 時：平成18年10月4日(水) 13:00~16:30

会 場：富山県民会館304号室(特別会議室)

主 催：富山国際大学地域学部 協賛：北陸電力(株)

後 援：富山県、富山市、(財)富山県高等教育振興財団、富山県教育委員会、

とやま環境財団、富山県消費者協会、富山市エコタウン事業者協議会、北日本新聞社

基調講演：「持続可能な社会の構築を目指して」

講師： 国際連合大学副学長 安井 至 氏

パネルディスカッション：「循環型社会形成の実現に向けて、市民に求められるものとは」

パネラー：富山市エコタウン事業者協議会会長 海野 優氏、富山県生活環境文化部長 津田伸也氏、富山県総合教育センター所長 浅田 茂氏、富山国際大学地域学部教授 郷 龍夫 コーディネーター：富山国際大学地域学部教授 尾畑 納子氏

「地域づくりと地域の未来づくり(II)」「コンパクトで住みよいまちづくりの実現に向けて」

日時：平成18年11月2日(木) 13:00～16:30

場所：富山国際会議場 2F会議室

主催：富山国際大学地域学部

後援：富山市、北日本新聞社

基調講演：「欧州から学ぶ日本型コンパクトシティ」

名城大学都市情報学部教授 海道 清信氏

パネルディスカッション：「コンパクトなまちづくりの実現に向けて、問われることは何か」

パネラー：富山市都市整備部都市再生総室 井上 哲郎氏、(株)池田屋安兵衛商店 池田安隆氏、(株)シー・エー・ピー代表取締役社長 山下 隆司氏、名城大学都市情報学部教授 海道 清信氏

コーディネーター：富山国際大学地域学部教授 長尾 治明氏

「地域づくりと地域の未来づくり」(III) 第3回とやま産業観光フォーラム

日時 平成18年12月6日(水) 13:20 - 16:30

場所 富山全日空ホテル

主催 富山国際大学地域学部、富山商工会議所・とやま産業観光推進協議会

共催 富山市

後援 富山県、富山市観光協会、富山県商工会議所連合会、富山県ホテル・旅館生活衛生同業組合、北日本新聞社

講演：「うん平の『それゆけ!アグリ』」 落語家 林家 うん平氏

産業観光先進事例紹介：「産業観光のビジネス化を目指して」

(株)エイ・ワークス代表取締役 赤崎 まき子氏

パネルディスカッション：「富山の企業は産業観光をどう活かせるか」

パネリスト：(株)エイ・ワークス代表取締役 赤崎 まき子氏、日の出屋製菓産業(株)代表取締役社長 川合 声一氏、(株)広貫堂代表取締役社長 塩井 保彦氏

コーディネーター：富山国際大学地域学部教授 長尾 治明氏

[2] 第6回ホームページコンテスト(本学主催)

富山県内の高校から、グループ、個人合わせて46件応募あった。表彰式・発表会&交流会は10月28日(土)に実施。審査結果は本学のホームページで公開。

フリー部門

- 最優秀賞 高岡商業高等学校 課題研究「商業デザイン班」
「株式会社りゅうりゅう ネット販売に挑戦！」
- 優秀賞 富山中央学院 野上 悠太朗 「趣味」
- 奨励賞 滑川高等学校 中田 直樹 「高校生のインターネット意識について」
〃 高岡商業高等学校 柏木 唯 「『bake cookies』クッキーについて」
〃 高岡商業高等学校 竹垣 佑美 「My life My club」
- 特別賞 大門高等学校 平松 茜 「バーコードについて」
〃 高岡商業高等学校 前田 桂奈 「My HP」

テーマ部門

- 奨励賞 高岡商業高等学校 早川 麻理 「氷見の祭り」

[3] 第5回課題研究コンテスト(本学主催)

県外からも含めグループ、個人合わせて13件の応募があった。平成19年2月6日に審査実施し、結果は本学のホームページで公開。

- | | | |
|-------|-----------------------------------|----------------|
| 独創力賞 | 「スターリングエンジンの研究と製作」 | 富山県立入善高等学校(3名) |
| 未来力賞 | 「暮らしの中の生活排水」 | 富山県立八尾高等学校(8名) |
| 地域貢献賞 | 「低タンパク米「春陽」の普及活動」 | 富山県立有磯高等学校(9名) |
| 想像力賞 | 「ガラスを通して見る古代」 | 奈良県立奈良高等学校(個人) |
| 特別賞 | 「モルモットを用いた農業科高等学校と小学校との学校間連携教育活動」 | 大阪府立農芸高等学校(9名) |

奨励賞 5件

努力賞 3件

[4] 地域づくりサマーキャンプ(県内高校生対象)

常願寺川探検隊 Part 3: ~常願寺川扇状地の自然環境と防災~

平成18年8月4日 山国際大学地域学部・立山カルデラ砂防博物館と共催

案内者: 立山カルデラ砂防博物館学芸員、尾畑教授、助重助教授

日程・見学コース: 参加者 高校生10名、本学部学生3名 富山駅北口(集合)マイクロバスで移動 泉町・石倉町延命地藏尊(扇状地扇端湧水とその産業・町づくりへの活用、供養のための地藏尊建立等)、大場(扇状地における伝統的な築堤技術「霞堤」、1858年大土石流のつめ跡「大転石」、激しい水流をコントロールする「巨大水制」を見学)、西番 正源寺本堂(水除けの守り神「鳴龍」見学)、大山町大川寺(扇状地扇頂、河原で砂礫の大きさや植生の観察、水質調査)、国土交通省富山防災センター(展示室等の見学、防災および災害復旧に関する説明)、白岩川東西橋・水神社(常願寺川と白岩川の分離、水橋における水害等について説明)、常願寺川河口(バスから見学)、富山駅北口(解散)

[5] 高校出向プログラム

平成18年度は、県内の高校からの依頼により本学部教員が講義などを25件実施した。高校と大学の連携講義が継続実施された。

富山県立大門高等学校

夏季休暇中に「情報コースの体験実習」として「インテック大山研修所と富山国際大学4号館」において1泊2日(8月4日-5日)でカードゲーム「UNO」を用いたゲームロジックの構築及びゲーム実践を行い、これを通して論理的思考について学んだ。情報コースの1年生22名&教員2名が参加した。本学部の上坂教授、吉牟田講師が指導にあたった。

富山県立八尾高等学校

(1) 目的

八尾高校の情報・福祉コースの生徒に「総合的な学習」の時間を活用して、富山国際大学地域学部の教員が「情報(IT)」や「環境・福祉」についての総合的視点から専門的知識や実践的スキルを実習、課題研究調査等を通して学ぶ事で、「情報通信技術を活用した21世紀の福祉」や「地域づくり・地域の未来づくり」を担うために必要な学習観を育む。

(2) 対象生徒

八尾高校普通科2年生 情報コース 16名、福祉コース 20名 (合計36名)

(3) 講義テーマ

最初の3回は講義を聴講し、興味・関心のあるテーマについて班編成を組み、班ごとにテーマについて調査・資料収集・研究を行い最後の時間に成果をまとめて発表することにした。最初に講義した3名の教員(北野教授、尾畑教授、才田助教授)が原則として毎週指導・助言に当たった。研究成果発表会は11/16に2時間かけて実施した。予想以上の成果が得られたと高く評価された。

[6] 平成18年度研究活性化事業(富山県助成)実施中。

テーマ:「高大連携推進に関する調査研究」

[7] 富山第一銀行奨学財団からの助成によるもの実施中。

テーマ:「高大連携プログラム」開発に関する調査研究

[8] 海外の大学などとの提携

- (1) 韓国の聖公会大学校と富山国際大学と大学間学術交流協定(学生交換留学、教員交流、共同研究など推進)を平成17年3月22日に聖公会大学校において正式調印した。
- (2) 異文化研修: 韓国聖公会大学校及びソウル市内で実施。平成18年9月10日~16日参加学生 8名(地域学部7名、国際教養学部1名)研修内容は聖公会大学校の日本語日本学科授業でのTA、日本側参加者からは日本文化、日本の現状(車社会、温泉文化など)について発表した。ソウル市内、近郊の文化施設見学など現地の学生とも交流を深めた。事前研修は4月から開始し、事後研修は研修レポート作成や研修報告会を実施した。
- (3) 富山国際大学と大連水産学院(中国大連市)と学術交流協定締結(平成18年9月12日田中忠治副学長が金岡学長の代理として現地にて)した。
- (4) 富山国際大学地域学部と韓国の大邱大学観光学部(大邱大学校経商大学)との学部間学術交流協定を締結の方向で交渉中。

[9] ベンチャー「企業見学会」&「一日カバン持ち」について

企業見学会 富山県新世紀産業機構の主催の起業家の卵育成事業「企業見学会」に地域学部学生23名が参加した。起業家を目指す夢を刺激した事は確実であった。平成17年11月10日(木)午後実施。見学先企業は

(株) ジャパン・フラワーコーポレーション (はなまつ)

(株) レスター (ITを活用したオリジナルTシャツの販売)

一日カバン持ち

平成18年11月24日(金)実施。 若林商店(株) 若林 啓介社長の「カバン持ち」として地域学部の2年生の大塚 裕介君が参加した。貴重な体験ができたと感じていた。

教員の活動実績

教授 安藤 満

【著書、論文等】

- (1) 安藤満「地球温暖化による人類社会への影響」地域学部紀要、6巻、47-70、2006年
- (2) 安藤満「農薬は毒物である - 農薬による環境汚染と農家・消費者の健康」地域学部紀要、6巻、71-98、2006年

【学外活動】

委員会委員

- (1) Intergovernmental Panel on Climate Change (IPCC) 「気候変動に関する政府間パネル」第4次評価報告書 日本政府推薦専門評価委員
- (2) 中部地区地域エネルギー・温暖化対策推進会議(中部経済産業局・中部地区環境対策調査官事務所主催) 委員
- (3) 氷見市「氷見市環境審議会」委員長
- (4) 「全国小水力利用推進協議会」理事

学会活動

International Association of Agricultural Medicine and Rural Health, Member of the Executive Bureau、日本衛生学会評議員、日本農村医学会評議員、富山県農村医学会理事、日本生気象学会評議員

教授 上坂 博亨

【著書、論文等】

- 1) 高見茂雄, 上坂博亨: TOPIX 相場変動のニューラルネットによる可視化 (Visualization of TOPIX Price Movements using an Artificial Neural Network), 経済財務研究, Vol.25, No.2, Jun. 2006
- 2) 田辺和俊, 上坂博亨 他: 化学物質の毒性情報と構造活性相関予測 (Toxicity Information and Its QSAR Prediction of Chemical Substances), Journal of Japan Society of Information and Knowledge, Vol.16, No.3, Aug. 2006
- 3) 上坂博亨, 安藤満, 吉牟田裕: 小型風力発電システムの構築と高効率 PCS の検討 (Development of Small Wind Turbine Generation System and a High Efficient Power Control System), 富山国際大学地域学部紀要, 第6巻, 2006
- 4) 吉牟田裕, 上坂博亨, 増田功: 富山国際学園における遠隔授業システムの構築 (Construction of An E-learning System in Toyama Kokusai Gakuen), 富山国際大学地域学部紀要, 第6巻, 2006

【学外活動】

講演・外部講師

- 1) 講演「ソウの時間・ネズミの時間」, 平成18年2月23日, 富山地方気象台
- 2) 高大連携体験学習, 平成18年8月4日~5日, 大門高等学校(於: あわすの)
- 3) 大山パソコン教室「ITメイト」講師(全5回×2), 富山市教育委員会, 平成18年7月・11月

- 4) JA 夏休み子ども農業教室講師(全5日間), 富山県農業協同組合中央会, 平成 18 年 7 月
- 5) 平成 18 年富山市子どもかがやき教室指導(大庄小学校・全 8 回, 上滝小学校・全 8 回)
- 6) 講演「脳ミソもう 1 ついかがですか?」, 平成 18 年 10 月 12 日, 大山教育行政センター主催「カルチャーメイト」

非常勤講師

- 1) データベース論・演習, 富山短期大学経営情報学科, 2006 年 4 月 ~ 2007 年 2 月:
- 2) 生活と情報, 富山短期大学福祉学科, 2006 年 4 月 ~ 7 月

学外委員会等

- 1) NPO 法人エコテクノロジー研究会理事
- 2) 富山県小水力利用推進協議会理事
- 3) 富山市子どもかがやき教室実行委員会委員
- 4) 富山市地域省エネルギービジョン策定委員会委員
- 5) 富山市教育委員会春まちコンサート実行委員会委員長

【その他(部活動等)】

- 1) 吹奏楽部(顧問)
- 2) PC サポートチーム「CAST」(顧問)

教授 尾畑 納子

【著書、論文】

1. 改訂 21 世紀のテキスタイル科学(第 5 章分担執筆), 日本繊維機械学会(2006.3)
2. 「環境負荷軽減のための洗浄に関する基礎研究 第 3 報」富山国際大学紀要 6, 107-114(2006.3)

【研究発表】

1. 日本家政学会第 58 回大会発表(2006.5.26 ~ 5.28, 秋田大学)
「環境負荷軽減のための洗浄の基礎的な検討(第 2 報)」(研究発表要旨集, 102, 2006)
2. 日本家政学会中部支部平成 18 年度研究発表会(2006.9.9 名古屋文理短大)
「電解水による環境負荷低減型洗浄への応用」(研究発表要旨集, p 42, 2006)
3. 新世紀機構産官学発表会(2006.11.16 富山国際会議場)
「機能水を活用した環境負荷低減型洗浄システムの提案」(発表会要旨集, 14, 2006)
4. 繊維機械学会北陸支部平成 18 年度研究発表会(2006.12.8 高岡文化ホール)
「機能水を活用した洗浄研究」(研究発表要旨集, 15-16, 2006)

【研究活動等】

1. 「機能水及び天然由来の洗剤成分を活用した環境負荷の少ない洗浄方法の検討」
(平成 17-18 年度科学研究費補助交付金 [基盤研究 C] 採択 研究代表者)
2. 「洗浄力試験法に関する知的戦略ネットワークの構築」(平成 17 年度 ~ 18 年度)
(平成 18 年度科学研究費補助交付金 [基盤研究 A] 採択:
電離水による洗浄力評価 研究分担)

3. 家政学会誌投稿論文査読 1 件

[学外活動]

1. 研究会・講演会・出講プログラム等講師

- ・ 富山市民大学教養講座講師「ふるさとの恵み：くらしと水」(2006.5.11, 5.25)
- ・ 富山県ユネスコ協会総会記念講演「くらしと水」(2006.4.23)
- ・ 高岡市女性団体総会記念講演「くらしと環境」(2006.5.20)
- ・ 北陸電力主催エネルギーを考える女性の会学習会講師「水再発見！」(2006.8.5)
- ・ 富山県立八尾高校高大連携授業「環境にやさしいくらし - 水を探る」(2006.9.21~11.24)

2. シンポジウム等アドバイザー

- ・「地域づくり、地域の未来づくりフォーラム - 循環型社会の構築を目指して」
第二部 パネルディスカッション・コーディネーター (2006.10.4 県民会館)
- ・北陸経済連合会主催：「自然と都市の共生を目指して - 」シンポジウム・パネリスト
(2006.11.29 石川県音楽堂)

3. 各種委員等 (平成 18 年度)

学会等役員：日本家政学会代議員 (2006.6 まで)、繊維製品消費科学会北陸支部常任幹事、
繊維機械学会北陸支部理事、富山県消費者協会理事 等

地域委員等：富山県新総合計画専門委員、富山県消費生活審議会委員、富山県環境審議会委員、
富山市環境審議会委員、富山市エコボランティアサポート試行推進事業会議 (座長)、チューリッ
プテレビ放送番組審議会委員など

ボランティア活動：立山砂防女性サロンの会会長 (H18.6~)

教授 北野 孝一

【学外活動 (講演、委員会委員等)】

[講演]

1. 「IT革命で社会はどう変わるの？」富山県立八尾高等学校 (2年生情報福祉コース)
平成 18 年 9 月 14 日
2. 「海の地域環境」 割りばしと里山荒廃 海の環境&くらし文化講演会学生フォーラム、
海王丸パークみなと交流館、平成 18 年 10 月 29 日
3. 「富山の魅力再発見！」<対談>日本青年会議所富山ブロック協議会「OASIS 2006
年」総集編、2006 年 11 月
4. 「NPOはなぜ必要か？」富山県立新湊高等学校 (商業科 1~3年生)
平成 18 年 12 月 11 日

[論文など]

1. 才田春夫、長尾治明、北野孝一、増田功、尾畑納子、助重雄久、桑原宣彰 (共著)
「地域との相互連携で教育・地域の活性化」、富山国際大学地域学部研究紀要第7巻、2007

[委員など]

1. 第 13 回エコテクノロジーに関するアジア国際シンポジウムにおける実行委員 (平成 18 年
10 月~現職：第 1 回から継続して実行委員に就任)
2. 富山国際学園理事・評議員 (平成 13 年 10 月~現職)
3. 「未来観光戦略会議」委員、中部経済産業局北陸ものづくり創生協議会の北陸ものづくり

創生プロジェクトの研究会 (平成 14 年 12 月～現職)

4. 富山国際センター運営委員会委員 (平成 16 年 3 月～現在、平成 17 年 4 月から委員長就任)
5. 富山市社会教育協議会委員 (平成 17 年 7 月～現職)
6. 富山市市民学習センター運営協議会委員 (平成 18 年 7 月～現職: 19 年 6 月まで)
7. 富山市通学区域審議会委員委員長 (平成 18 年 4 月～現職: 平成 20 年 3 月まで)
8. コーディネータ連絡会議 (とやま産業クラスターネットワーク構築事業) メンバー (財団法人富山県新世紀産業機構) (平成 18 年 9 月～現職)

教授 桑原 宣彰

【研究活動】

○著 書

1. 共著; 21世紀のテキスタイル科学 - 人の人間との関わり(改訂版)、日本繊維機械学会 (2006.3)

【学外活動 (学会・研究会、研修会・講演、委員会委員等)】

○学会・研究会

1. 日本繊維製品消費科学会: 評議員、同北陸支部理事
2. 日本繊維機械学会: 評議員、同北陸支部理事
3. 繊維学会北陸支部理事
- ・学会誌査読 2 件、(1 件: 継続中、 1 件: 掲載)

○研修会、講演会、委員会委員等

1. たかおかマイバッグ運動を進める市民の会総会: 基調講演「食品包装を考える」 2006 年 6 月 22 日、高岡市
2. 富山県教育委員会総合教育センター主催、平成 18 年度環境教育講座「リサイクルの現状と課題」 2006 年 8 月 25 日、富山県総合教育センター
3. 社会福祉協議会主催 介護福祉士養成講座 講師 2006 年 8 月 28 日、サンシップ富山
4. 南砺市民大学消費生活講座「わたしもチャレンジ!! 省エネ」 2006 年 9 月 28 日、南砺市

教授 郷 龍夫

【著書・論文等】

- 1) 「バイオディーゼル燃料製造」、富山国際大学地域学部紀要第7巻投稿
- 2) 「切手豆絵本」、特願2006-183873、出願2006年 6月 6日

【学会・シンポジウム発表等】

- 1) 「超微粒子流動層」、とやま産学官交流会2006ポスターセッション、2006年11月16日、富山国際会議場
- 2) 「廃蛍光管の水銀回収」、平成18年度第2回環境バイオ研究会、2007年 1月18日、富山県総合情報センター

【学外活動】

講演・外部講師

- 1) eラーニングビジネス塾「ビジネスマンの環境知識」、富山インターネット市民塾講師
 - 2) 富山ロータリークラブ卓話講演「水と環境」、2006年 8月 8日、富山電気ビル
 - 3) 富山国際大学地域学部主催地域づくりフォーラム「循環型社会形成を目指して」パネラー、2006年10月 4日、富山県民会館
 - 4) 富山県立雄山高等学校進路学習授業講演「環境問題から進路を考える」、2006年10月18日
学外委員会等
- 1) 富山県とやま産学官交流会実行委員
 - 2) 富山市環境バイオ研究会委員

【その他(部活動等)】

共同研究

- 1) 廃食用油のバイオディーゼル燃料化、石崎産業株式会社
- 2) 海洋深層水の活用技術、株式会社あいば食品
- 3) 超微粉の流動化技術の開発、群馬大学工学部

教授 長尾 治明

【著書・論文等】

- (1) 「観光づくりの今後の考え方と展開法」単著 富山地域研究会 2006.2
- (2) 「地域連携による人材育成」共著 富山国際大学地域学部紀要第6巻 2006.3
- (3) 「中小卸売業における連携・協働化戦略の実情と課題に関する調査研究」共著 社団法人流通問題研究協会 2006.3
- (4) 「中小卸売業における新たな事業展開～連携・協働化戦略の方向性～」共著 中小企業金融公庫総合研究所 2006.3
- (5) 「カメラ写真専門店の経営活動の実態を財務指標から読み解く」単著 カメラタイムズ社 2007.1

<その他>

- (1) 読売新聞富山版「高志の国」
2006.4.9「地域で街再生応援を」、6.11「大型店、商店街で連携を」、7.23「街再生の司令塔」、
9.3「若者が希望持てる社会に」、10.22「日本人の繊細さと気候風土」、12.3「ライトレールの
行方」、2007.1.28「企業の品格」
- (2) 「街づくり法改正と地域中小小売商」機関紙『流通問題』社団法人流通問題研究協会 2006.5
- (3) 高岡商工会議所創立110周年記念新春対談『たかおかの未来を考える!』誌面座談会
会報「ライプリーたかおか」No.585 2007.1

【学外活動】

<講演・研修会等>

- (1) 事例発表セミナー：パネルディスカッション「気付きの力経営改革のポイント」コーディネーター IT経営応援隊 in 富山 2006.2.8
- (2) 「産業観光」高岡商工会議所 2006.2.20

- (3)テクノネットワークフォーラム 2006 パネルディスカッション「中小企業における産学官連携の進め方について」コーディネーター 富山県中小企業団体中央会 2006.2.27
- (4)「魅力ある富山の創出」富山県民生涯学習カレッジ 2006.2.23
- (5)「営業マーケティング」富山地域職業訓練センター協力会 2006.3.31/4.6
- (6)「現代社会を読み解くキーワード」(株)サンテン・コーポレーション 2006.4.1
- (7)番組名「KNB リアルタイム S」コメンテーター 北日本放送 2006.4.9
- (8)番組名「KNB リアルタイム S」コメンテーター 北日本放送 2006.4.23
- (9)「21世紀の新しいマーケティング発想」福光商工会 2006.4.18
- (10)「富山の経済～現状と展望～」富山警察学校 2006.5.29/6.5/11.21
- (11)「これからのビジネス社会を読み解く」小矢部商工会議所 2006.6.19
- (12)「富山市総合計画策定について」富山市自由民主党政調会 2006.7.10
- (13)「富山がとりもつ地域連携」第9回全国七夕サミット 社団法人高岡観光協会 2006.8.1
- (14)街かどテレビ：とやま創造論「復活なるか、富山の中心市街地」チューリップテレビ
- (15)とやま起業未来塾地域づくりリーダー養成コース「地域経営講座」富山県商工労働部 2006.8.19
- (16)地域づくりと地域の未来づくりフォーラム：パネルディスカッション「コンパクトなまちづくりの実現に向けて問われることは何か」コーディネーター 地域学部 2006.11.2
- (17)平成18年度ニューリーダー養成講座(農業後継者育成)「経営理念をもつ～心構えと成功の条件～」富山県農林水産部 2006.11.15
- (18)LRTフォーラム「LRT化路線構想実現に向けて」未来観光戦略会議 2006.11.25
- (19)パネルディスカッション「富山の企業は産業観光をどう活かせるか」コーディネーター 第3回とやま産業観光フォーラム 主催：富山国際大学地域学部 共催：富山商工会議所 2006.12.6

< 各種委員会 >

北陸地方整備局、富山労働局、富山県、富山市、滑川市、黒部市、南砺市、富山県中小企業団体中央会、富山商工会議所、高岡商工会議所、社団法人富山県食品産業協会、独立行政法人雇用・能力開発機構富山センター、財団法人富山県新世紀産業機構、(株)富山県総合情報センター、(株)まちづくりとやま、(株)チューリップテレビ等各種委員会

< 職歴 >

社団法人流通問題研究協会理事 財団法人地域振興研究所評議員 日本政策投資銀行アドバイザーボード 社団法人食品産業協会理事 とやま産業観光推進協議会副会長 未来観光戦略会議会員 とやま ITベンチャー協議会会員 NPO 法人グリーンツーリズム理事

教授 増田 功

【著書・論文】

- 1) e-learning コンテンツ収録環境の一検討 富山国際大学地域学部紀要, 6巻 207—210,(2006.3)
- 2) 富山国際学園における遠隔授業システムの構築 富山国際大学地域学部紀要, 6巻 135—142,

(2006.3)

3) e-Learning コンテンツ収録実験システムとその有用性 富山国際大学地域学部紀要, 投稿中

【学外活動】

1) 戦力的情報通信研究開発推進制度 (SCOPE) 採択課題「HD映像伝送による共感空間実現の研究」研究評価委員会委員

2) 電子情報通信学会 パターン認識とメディア理解研究専門委員会 顧問

【その他(部活動等)】

1) 映像メディア研究会顧問

助教授 亀子 正喜

【著書・論文】

1) On the Rothenberg-Steenrod spectral sequence for the mod 3 cohomology of the classifying space of the exceptional Lie group E_8 . *Geometry & Topology Monographs* 10 (2007) 213-226.

URL: <http://www.msp.warwick.ac.uk/gtm/2007/10/p012.xhtml>

DOI: 10.2140/gtm.2007.10.213 (査読あり)

2) Mui invariants and Milnor operations. *Geometry & Topology Monographs* 11. 査読済み。そのうちに出版される。

3) On the Rothenberg-Steenrod spectral sequence for the mod 2 cohomology of classifying spaces of spinor groups. 投稿中。

4) The Brown-Peterson cohomology of the classifying spaces of the projective unitary groups $PU(p)$ and exceptional Lie groups. *Transaction of American Mathematical Society*. 査読済み。そのうちに出版される。

5) Modular representation theory and stable decompositions of classifying space 数理解析研究所講究録 1466 (2006) 9-20 (査読なし)

6) BP cohomology of $BPU(p)$. 数理解析研究所講究録 1466 (2006) 103-106. (査読なし)

【学会・シンポジウム発表】

1) Invariant theory and cohomology of classifying spaces of loop groups. ホモトピー論研究集会, 2006年2月9日、城崎

2) Invariant theory and cohomology of free loop spaces of classifying spaces of connected compact Lie groups. 琉球大学理学部数学教室談話会, 2006年2月23日、琉球大学

3) Finite Chevalley groups and loop groups. ホモトピー論シンポジウム, 2006年11月30日、愛媛大学

4) Cohomology of finite Chevalley groups from the view point of algebraic topology. 九州大学代数・トポロジー合同セミナー, 2006年12月15日、九州大学

- 5) On the Rothenberg-Steenrod spectral sequence for the mod 2 cohomology of classifying spaces of spinor groups. 京都大学トポロジーセミナー, 2006年6月26日, 京都大学

【学外活動】

講演・外部講師

- 1) 第1回「ITメイト」講師(全5回), 富山市教育委員会, 2006年7月
- 2) 第2回「ITメイト」講師(全5回中4回), 富山市教育委員会, 2006年11月

非常勤講師

- 1) 集中講義: グレブナ基底の分類空間のコホモロジーへの応用、琉球大学理学部、2006年2月

助教授 才田 春夫

【著書・論文・学会報告】

論文

「地域連携による人材育成」 地域づくりと地域の未来づくり, 富山国際大学地域学部紀要, 第6巻 2006

その他

- 1) サモア女性自立支援プロジェクトを市民参加協力事業(海外プログラム)として実施
富山県 JICA 専門家 OB 会 10 周年記念誌
- 2) JICA 市民参加協力事業(海外プログラム)「サモア女性自立支援プロジェクト」実施報告
- 3) 地域との相互連携で教育・地域活性化の取組事例 国際シンポジウム「地域発展のための自治体と大学の役割」講演要旨

学会/研究会報告

- 1) 地域との相互連携で教育・地域活性化の取組事例 国際シンポジウム「地域発展のための自治体と大学の役割」韓国江原大学にて。

【学外活動】 講演

- 1) 入善ボランティア研修会で講演 2月25日
- 2) JICA 市民大学で講義 5月26日
- 3) 県立氷見高校、大沢野工業、津幡高校で入試説明会
- 4) 県立八尾高校で高大連携授業 9月~11月

学外委員など

富山県環境・バイオ研究会委員

富山県ボート協会理事

NGO インドネシア教育支援理事

富山市社会福祉協議会大山支部ボランティア委員

学内委員

国際交流委員、入試委員、教務委員、地域学部運営委員、将来検討委員会

部 & サークル顧問

- 1) ボート部 2) ボランティア部 3) サモア研究会 4) 新聞部

その他

- 1) 富山国際大学創立 15 周年記念国際交流シンポジウム実行委員
2) JICA 講座：国際協力論開講
3) 環境系フォーラム実行委員
4) サモア助成自立支援プロジェクト実施

助教授 助重 雄久

【著書、論文等】

- (1) 小さな地域資源を活かした広域観光 - 北陸新幹線の開業に向けて - (単著)、日本黒部学会研究紀要「黒部」第 13 号、39-44 .
(2) プレゼンテーションソフトを利用した地理授業の展開とその課題(単著)、新潟地理フォーラム 2005(新潟地理談話会)、1-10 ,
(3) 地域との相互連携で教育・地域の活性化(共著)、富山国際大学地域学部紀要、7.

【講演・シンポジウム等報告】

- (1) 小さな地域資源を活かした広域観光 - 北陸新幹線の開業に向けて - 、2006 年 2 月 19 日、日本黒部学会特別講演、黒部市コミュニティーセンター
(2) 野菜供給における「地産地消」の意義 - 弱小野菜産地・富山県を例として - 、日本地理学会公開シンポジウム「フードネットワークと『食』の知識・情報・価値」、日本地理学会 2006 年秋季学術大会、2006 年 9 月 23 日、静岡大学情報学部(浜松キャンパス)
(3) 山村を変える高速自動車道と情報化、熊本大学政策創造研究センター・熊本大学大学院社会文化科学研究科・芦北町主催「中山間地域政策研究フォーラム」、2006 年 11 月 4 日、熊本県芦北町大岩地区生涯学習センター

【外部研究費による助成研究】

- (1) 富山県高等教育振興財団平成 18 年度研究第 5 号助成「『地産地消』による農産物販売の推進とその課題」

【学外活動】

高等学校生への教育活動等

- (1) 地域づくりサマーキャンプ「常願寺川探検隊 Part 3～常願寺川扇状地の自然環境と防災～」
= 立山カルデラ砂防博物館と共催、富山県内高等学校生を対象として実施、高校生 10 名、
高校教諭 1 名参加(2006 年 8 月 4 日) 8 月 2 日、北日本新聞朝刊に記事掲載
(2) 富山県立八尾高等学校「総合的な学習」の時間における特別講義「川の上流と下流の結びつきを考えよう」(2006 年 11 月 2 日)

各種委員

- (1) 荒尾市史編纂委員会専門委員(熊本県荒尾市、1999 年 7 月～現在に至る)
(2) 富山地学会幹事(2000 年 5 月～現在に至る)
(3) 立正地理学会評議員(2002 年 4 月～現在に至る)

- (4) とやま棚田ネットワーク会長 ((社)富山県農林水産公社、2005年11月～現在に至る)
- (5) 平成17年度食祭とやま実行委員会「特産の匠」選定委員(平成18年度食祭とやま in 射水実行委員会、2006年9月～11月)
- (6) 第2回「やまだのかかしコンテスト」審査委員(主催：富山県・(社)富山県農林水産公社、とやま棚田ネットワーク、審査：2006年8月12日)
- (7) 第3回「とやまの棚田写真展」審査委員(主催：富山県・(社)富山県農林水産公社、とやま棚田ネットワーク、審査：2007年1月23日)

【その他】

学生によるフィールドワークおよび指導

- (1) 環境・経営を考えるための自家用車乗車人員調査、神通川廃川地の現況調査 = 「問題発見演習」の一環として実施(2006年6月25日、西町交差点、舟橋跡～市役所展望塔)
- (2) とやま紹介ホームページ「神通川廃川地のいま」作成のための現地調査・写真撮影 = 「問題発見演習」・「問題解決演習」の一環として実施(2006年11月25日、舟橋跡～市役所展望塔～駅北地区)
- (3) 市町村合併等による山村生活の変化に関する地域調査 = 「地域地理学」の一環として実施(2006年10月28～29日、南砺市平・上平地区)

農山村振興活動の支援

- (1) 「みんなで農作業の日・夏編 - 合掌の里・赤かぶオーナー事業 - 」参加(主催：『みんなで農作業の日』in 五箇山実行委員会、2006年8月27日)

助教授 高尾 哲康

【著書・論文】

1. 「ストリーミング配信動画向きの字幕表示システム」、富山国際大学地域学部紀要、pp.127-134, Vol.6, 2006
2. 「ストリーミング配信動画字幕表示システムの改良」、富山国際大学地域学部紀要、Vol.7, 2007

【報告書等】

1. 「字幕放送における映像、音声、文字のマッチングに関する研究」、(財)放送文化基金報告書、2006年4月

【学外活動(研修会・講演、委員会委員等)】

2. 「高齢者・聴覚障害者からみた字幕表示のあり方に関する研究」、(財)ユニバーサル財団からの助成研究・共同研究
3. 第5回とやま産学官交流会ポスターセッション、PB-09「ストリーミング配信動画用字幕作成支援システム」、2006.11.16
4. 情報処理学会北陸支部評議員
5. 高校出講プログラム「コンピュータによる言語処理」、不二越工業高校、2006.12.15

助教授 高橋 哲郎

【著書・論文】

(1) 「韓国のベンチャー支援政策とベンチャー企業の発展動向」

平川均・劉進慶・崔龍浩編著『東アジアの発展と中小企業 - グローバル化のなかの韓国・台湾 - 』（名古屋大学国際経済動態研究センター叢書11号）、学術出版会、2006年3月所収論文

【学会・シンポジウム発表】

(1) 「韓流ブームと韓国ベンチャー」

平成18年度富山県大学連携協議会公開講座（日本海学「日本海学から見つめる環日本海地域」）平成18年10月7日 富山県民会館

(<http://www.nihonkaigaku.org/06f/i060930/i060930.html>)

(2) 「地域密着型金融に関するシンポジウム」パネルディスカッションコメンテーター

北陸財務局主催 平成18年12月12日 石川県金沢市 KKR ホテル金沢

【学外活動】

委員会委員

組織名：富山労働局

職名：第3期富山地方労働審議会臨時委員

任期：平成17年10月1日～平成19年9月30日

組織名：北陸財務局

職名：財務行政モニター

任期：平成18年4月1日～平成20年3月31日

【その他】

コメント掲載

「理系白書 06:第1部・迫るアジア ベンチャー / 2 身近な暮らしに韓国技術」

毎日新聞 平成18年3月15日(東京朝刊)

(<http://www.mainichi-msn.co.jp/science/rikei/archive/news/2006/20060315ddm016070179000c.html>)

講師 小西 英行

【著書・論文】

● 論文

1. 「CRMの本質とポイント経済」、単著、富山国際大学地域学部紀要、第7号 2007年3月

2. 「ポイント経済と電子マネー、地域通貨に関する考察」、単著、富山国際大学地域学部紀要、第7号 2007年3月

【学外活動】

● 講演

1. 「ポイントシステムの革新性～ポイントシステムの成功事例を中心として～」 株式会社インターブレインズ、2006年1月13日

- 非常勤講師
 1. ビジネス実務総論 マーケティング戦略論、金沢星稜大学、2006年4月～2007年2月
- セミナー
 1. 「流通・サービス業で働く心構え」、富山県立新湊高校、2006年9月29日
 2. 「一般職・サービス業で働く心構え」、富山県立富山工業高校、2006年12月6日
- 調査研究
 1. 「白峰温泉の観光開発に関するヒアリング」、白山市役所白峰支所、白峰観光協会、2006年3月
- インターゼミ
 1. 「マーケティング2ゼミ合同研修合宿：参加校（富山国際大学小西英行ゼミナール、青森公立大学趙祐鎮ゼミナール）」、青森公立大学ゲストハウス、2006年8月

【学内活動】

- ゼミナール卒業記念論文集
 1. 研究会誌『俊英』、富山国際大学地域学部小西研究会編、富山国際大学版第4号、通巻6号、2007年1月
- 特別講座
 1. 販売士3級受験対策特別講座、2005年10月～2006年2月
 2. 販売士2級受験対策特別講座、2006年2月～2006年10月
- オープン・キャンパス・ミニ授業
 1. 「ポイントカードの秘密 - ポイントでお得に買い物をしよう - 」、2006年7月23日

講師 吉牟田 裕

【著書、論文等】

- 1) 上坂博亨, 安藤満, 吉牟田裕: 小型風力発電システムの構築と高効率 PCS の検討 (Development of Small Wind Turbine Generation System and a High Efficient Power Control System), 富山国際大学地域学部紀要, 第6巻, 2006
- 2) 吉牟田裕, 上坂博亨, 増田功: 富山国際学園における遠隔授業システムの構築 (Construction of An E-learning System in Toyama Kokusai Gakuen), 富山国際大学地域学部紀要, 第6巻, 2006

【学外活動】

講演・外部講師

- 1) 高大連携体験学習, 平成18年8月4日～5日, 大門高等学校 (於: あわすの)
 - 2) 大山パソコン教室「ITメイト」講師(全5回×2), 富山県教育委員会, 平成18年7月・11月
 - 3) JA夏休み子ども農業教室講師(全5日間), 富山県農業協同組合中央会, 平成18年7月
- 非常勤講師

学外委員会等

- 1) 富山県小水力利用推進協議会理事